

# 英語を楽しく



## ☆ 「delicious」は「おいしい」という意味ではない

レストランや泊まったホテルで頂いた食事を

「とってもデリシャス (delicious)」

ということがよくありますが、この「delicious」のことば そのものは「たいへん」という意味をもっているのです、

「とってもデリシャス (delicious)」というと、

「とってもおいしいものがとっても美味しい」

ということになるのですね。ですから、英語圏の国では美味しいものを食べた時に

“Very delicious.” という、変なことを言うということになります。

この delicious. ちょっと気をつけて使って欲しい言葉。

英和辞典には、{delicious. おおげさに褒めるときに使う言葉}

と書いています。ですから、日常、お母さんが作ってくれる料理には、delicious.は 使いません。(もちろん 「delicious」.に値する特別な料理なら別と思いますが)

留学生の人が、ホームステイ先のホームママが手作りのお料理を出してくれたら、感謝の気持ちを言葉に入れて、

“This dish is good.” 「この料理は、美味しい。」

でいいのですね。その時、にこにこして言うと、とってもよろこんでくれることまちがいなし。そうそう食事中は出されたものについて、その作り方とか味色合いなどについて好感ある感想を言うととても喜ばれますね。

“This is good.” 簡単で人をよろこばせて人間関係を素敵にする言葉です。

### delicious と good の言葉の比較

delicious	good
実に美味しい・香りのよい	美味しい・上手な・親切な・楽しい・
(名詞の前で) とても気持ちのよい	(服などが) 似合っている・適している

褒め言葉として goodの方がよく使われることが言えますね。

ですから、子供を褒めるときにも goodの方が goodです。